

4月号

ハニ養だより



青森県立八戸第二養護学校
令和4年4月7日



確かな成果につなぐ



校長 工藤 誠志

今年4月より、本校校長として赴任しました工藤誠志（くどうまさし）です。私は、今回の赴任で4回目の本校勤務となります。本校に赴任する度に玄関で大きく深呼吸をして「戻ってきたな～あ。」と思います。子どもたちや保護者の皆さまと過ごした楽しい時間を振り返るとともに、多くのことを学ばせていただいたことが目の前に浮かんできます。改めて大きな声で挨拶をいたします。「ただいま！！」

今年度の在籍児童生徒数は、小学部124名、中学部73名の合計197名です。これまで以上に児童生徒一人一人が、自分の持てる力を発揮し、元気に明るく毎日を過ごせる学校にしたいと思います。また、自分の夢や希望の実現に向かって必要な力を身に付けられるように、また高められるように学習活動や指導を進めたいと考えております。そして、会話やコミュニケーションを大事にして、豊かな気持ちを育てるようにしていきます。わくわくドキドキしていろいろやってみたくなるような楽しくて魅力のある八戸第二養護学校となるようにします。

一人一人の子どもの課題に応じた適切な指導や手だてによって、「できた」という成果につながるようにしていきます。保護者の皆さまと一緒に取り組んでいく内容もあると思います。この成果を児童生徒自身や保護者の皆さまが実感できるように「**確かな成果につなぐ**」をスローガンに、伝統あるハニ養の教育活動を継続し、教職員が一丸となって取り組みをスタートします。



最後に、児童生徒の安全・安心のために、国や県の動向を見定めながら新型コロナウイルス感染症防止対策を講じてまいります。保護者の皆さまには、何とぞ状況を御理解の上、御協力をお願い申し上げます。